

テーマ、課題

| | |
|------|------------|
| テーマ1 | 民 民主主義の「民」 |
| | |

授業や活動

| | |
|-------------|--|
| なんの | 社会を考える活動などで |
| いつ どのくらい | 具体案なし |
| どこで | 具体案なし(アニメテッドラーニングのワークショップ) |
| 対象 | 1. 小学4年生 「民」の漢字を習う学年 2. 中学生 民主主義を習う学齢 |

達成目標

| |
|--|
| <p>民主主義は「民」が主人公の社会。民が社会を支え、民がそのひとらしく生きられる社会。 「民」の構成を考えながら、民主主義の理念への理解を深める。 政治制度としての「民主主義」よりも、自分たちが主人という意識を育てる。</p> |
|--|

模擬ワークの計画(準備、当日の時間配分や進行など)

| |
|--|
| <p>ワークの流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 民主主義の概略を学ぶ 2. 民主主義の重要点(民主主義とはなにか)を考える 3. 重要点を表す漢字を選ぶ 4. 選んだ漢字から「民主主義とはなにか」を説明するぱらぱらマンガをつくる <p>ぱらぱらマンガ(視覚言語)を使う目的、効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 資料(文章、映像など)で学び、頭の中で理念、概念として理解したことを視覚化することで理解を深める。 ● 「なにをどのように表現すれば伝わるか」を考え表現することは、「理解したこと」を分析し、必要なことを表現し直すこととなる。 ● 理解したことの定着となる。まる |
|--|

メモ 講習会での話し合い、アドバイスなど

| |
|--|
| |
|--|